

2022年6月27日

積水化成品工業株式会社(本社：大阪市北区西天満2-4-4 社長：柏原正人)は、自動車部材や部品輸送緩衝材として使われている「ピオセラン」にリサイクル原料を含有したグレードをラインアップしました。

リサイクル原料を含有したピオセラン®をラインアップ

1. 背景

「ピオセラン」は、ポリスチレンとポリオレフィンをハイブリット化した複合樹脂発泡体です。発泡体の特性である省資源・軽量化に加えて、複合樹脂として耐衝撃性・耐薬品性・耐摩耗性などの特長を併せ持ち、自動車部材や部品輸送緩衝材として幅広く採用されています。なかでも、各種部品の輸送資材として繰り返しの使用が可能なリターナブルBOXは、3Rのうち「Reduce(資源使用量の削減)」「Reuse(再利用)」の観点から、CO₂削減につながる環境に配慮した製品として幅広く使用されてきました。

近年では、持続可能な形で資源を再利用するサーキュラーエコノミーへの移行が世界の潮流となり、「Recycle(再資源化)」に対する取り組みは重要度が増しています。そこで、この度、ハイブリット化した複合技術という特長を更に深化させ、新たにリサイクル原料を含有させた「ピオセラン」を開発し、販売を開始しました。

2. 特長

- 使用済みの「ピオセラン」やポリオレフィンなど、リサイクル原料を含有した環境負荷低減製品です。
- バージン原料を使用した従来品と同様の物性を保持しています。
- 3R「Reduce」「Reuse」「Recycle」を体現した環境貢献が可能な製品です。



Sustainable
Product STAR

「ピオセラン」発泡粒



3. 今後の展開

積水化成品グループは、持続可能な社会の実現に向けてSKG-5Rを実践し、CO₂排出量削減とサステナブル・スタープロダクト(環境貢献製品)の創出を推進しています。リサイクル原料を使用する素材の開発は、従来品と同等の性能を保持するために、さまざまな技術的課題を解決する必要がありますが、廃棄物削減の視点から重要であると認識しています。今後も、私たちがこれまで培ってきた発泡や重合の保有技術を活かし、事業活動を通じた環境負荷低減の取り組みに努めていきます。

以上